



議会だより

発行編集：日之影町議会報編集委員会



総額72億4千2百万円の21年度決算を承認

平成22年度 補正予算	p 2
総括質疑	p 3
一般質問	p 4
所管事務調査	p 6

平成22年度一般会計補正予算

歳入歳出9,600万円追加

【歳入】

個人住民税	約	700	万円の減額
普通交付税	約	7,700	万円の追加
県支出金	約	1,130	万円の追加

【歳出】 (主な事業のみ)

- ・旧老人ホーム(清流園)解体事業費

約**5,470**万円

跡地は全面芝生張りで公園化の予定

- ・農地有効利用生産向上対策事業費

約**907**万円

かんがい排水事業 (8地区)

- ・口蹄疫対策事業費

約**19**万円(町持出し分)

県外、九州外の子牛購買者への助成 (国、JA、町)
総額負担割合 (国1/2 JA1/4残り1/4は三町の頭数割で負担)

MINORIGI GIKAI DAYOAI

総括質疑

総務文教常任委員会

問 厳しい財政状況の中
予算執行における町長の留
意点は？

答 平成20年度からの繰
り越しを含め、4次の経済
対策臨時交付金を有効活用
した。地デジ対策と携帯電
話の不感地帯の解消に公共
投資臨時交付金事業を活用
した。

問 障がい者福祉の現状
と取り組みは？

答 障がい者自立支援法
施行により介護給付と訓練
等の給付をしている。
八戸作業所の拡充に努めた。

問 学力向上対策と社会
性の基礎能力の育成策は？

答 少人数のメリットを
最大活かした学力の向上に
努めた。挨拶運動、高学年
の指導性の発揮。異年令交
流や、自分の思いを正確に
相手に伝える機会、場を設
定し指導している。

問 病院事業も各種検診、
へき地巡回診療等の現状を
踏まえ成果を問う。

答 大変成果を上げてい
る。特にへき地巡回診療は
喜ばれている。

今後地域の拡充を検討し
たい。

経済建設常任委員会

問 21年度の町内道路整
備に関する見解は？

答 政権交代による公共
事業削減は危惧しておるが、
諸経済危機対策等の有効活

用により例年比2〜3倍の
整備は出来たと考える。

問 農林業各種補助事業
と中山間地域直接支払制度
の評価は？

答 対17年比野菜・花卉
・果樹部門は生産量が伸び、
新規作物生産者も増加して
いる。機械、農作業の共同
化、有害獣対策の集落ぐる
みでの対応等成果を上げて
いる。

問 「セラピー基地ひの
かげ」に対する町民の意識
の変化と町内への経済効果
等を伺う

答 広く町民に浸透しつ
つある。各種制度事業導入
する時も「セラピー基地」
効果により、国・県の理解
が得やすくなった。

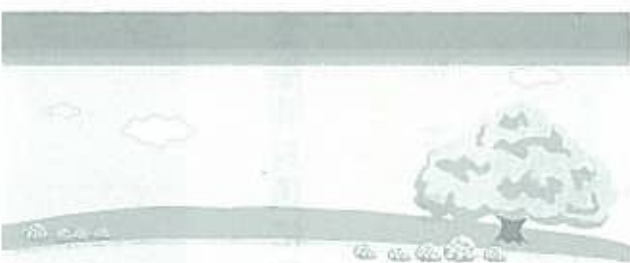
決算特別委員会 委員長報告

甲 斐 喜 夫

本委員会に付託された10
議案について、9月9日、
10日と二日間にわたり詳細
な審査を行った。

平成21年度は町税3億円
歳入総額は繰越額を含むと
約73億円と、数字を見る限
り「森林セラピー基地のま
ちづくり」を中心に限られ
た予算の中で最も有効的か
つ積極的な執行に努められ
たことは大いに評価できる。
一方21年度の評価、検証、
課題、収入未済額の徴収、
補助金・委託料の見直し、
高齢者人口増に伴う福祉施
設等の拡充、有害鳥獣駆除
に対する抜本的規制緩和策、
地場産業育成による雇用の
場創出等々の問題を早急に
取り組むべきと考える。

今後住民要望はさらに多
種多様化し増加すると思わ
れるが、地方交付税並びに
国県支出金の確保がさらに
強く望まれる。行財政運営
についても「選択と集中」
で最大の効果を生むよう町
長を中心に町民一丸となり、
住民福祉と所得向上の為施
策執行するよう望み、決算
審査特別委員会に付託され
た10議案は本会議において
可決すべきものと決定した。



監査委員意見

平成21年度は3億円の税収で46億円の予算編成でスタートされた。重点施策を主軸に町民の生活向上要望に応える為、限られた財源の有効活用、有利な国県の制度事業等を積極的に活用された。併せて経常収支比率、公債費負担比率の改善等、財政運営の健全化に向けての努力も評価できる。今後未収金の回収、補助金・委託料の精査、公有財産払下げ等による自治体のスリム化等も検討課題である。



押方重利氏の再任に同意しました。任期は平成22年9月27日から3年間です。

固定資産評価委員会委員の選任について

一般質問

「1期4年の総括と次期出馬の目玉政策について」

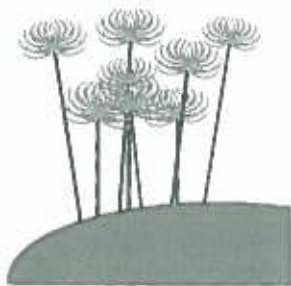
谷川 定士

問 1期4年の総括と次期出馬の目玉政策について伺う。

町長 月日の経つのは早いもので「光陰矢のごとし」あつという間の4年間であつたと感じている。地方交付税の毎年々削減、公共事業の削減等厳しい時代であつたと記憶している。その様な中で平成18年12月定例会で交通通信網の整備、町民の皆様の安全安心の確保、産業の振興、教育の振

興、保健福祉の推進、行財政の運営について所信表明を致し以上6つの施策を振り返つてみますと、第1点目の問題点と反省につきましては課題山積の中で自分の思い描く夢も沢山あり、反省点として思うように進まなかつたけど1歩前進したかなと思つている。評価については自分ではなかなか評価出来ないので外から評価して頂きたい。自分としては全身全霊をかけて努めてきたつもりである。第2点目の目玉政策につきましては当然の事でありますので、引き続き積極的に取り組んで参りたい。その中で消防の常備化、水源の里の振興、農林商工業の活性

化の為に森林セラピー事業を更に推進、若者定住の為に住宅団地の整備、西白杵広域農道(五期地区)トンネルの早期着工完成。目玉政策に課題山積ではありませんが全身全霊取り組んで参りたいと考えている。地域トプランナー養成にも取り組まなければならない。更に後継者対策、未婚者対策等取り組む。



「農業振興対策について」

杉 本 道 生

問 グローバル化が進展する中再び口蹄疫の発生が危惧されているが、今回を教訓に実践ベースでの本町でのマニュアル対策、防疫用品等の備蓄計画策定の必要性を問う。

町長 今回も防疫対策後延岡家畜保健衛生所の指導により、東北地区内における発生が合った場合を想定しての関係機関の対応の割り振り、及び処分実施における人員配置や必要機械調達計画作成、町職員に

対する作業内容説明会まで実施した。今後町独自のマニュアル策定については、県のを基に西臼杵の関係機関全体との調整を図り、足並みをそろえたマニュアルを策定して行きたい。また毎月20日を「県内一斉消毒の日」とし町民への危機対策の意識の啓発と呼びかけを実施して行きたい。防疫用品等の備蓄については消毒剤等はJ A及び家畜保健衛生所で、マスク防護服等は保健センターに備蓄がされている。その他必要機材等も有る程度の整備と関係機関との調整を行った。今後マニュアル策定に合わせ防疫用品の確保と在庫管理を行い、緊急時に直ちに対応できる体制を整えておきたい。



「社会体育振興対策について」

問 水防事業関係で深谷マラソン大会も会場変更となるが対応策は？

教育長 代替地として八戸地区での開催も検討してきたが、小中学校授業時間の確保等学校教育にも負担が掛かっている。参加者の年々減少や各種事業の見直し等総合的に判断し中止と決定した。町村対抗駅伝の

参加は「ふるさと選手制度」も考慮した選手選考、及び大会へ向けての練習スケジュール等を詰めていきたい。



昨年の深谷マラソン

条例の制定

水源の里振興基金条例

水源の里の振興を総合かつ計画的に推進する事業に充てる為に基金を設置するもので、6年間で約1億円積み立てる予定です。

条例の制定

国保病院の設置条例

町立病院内の「整形外科」を「リハビリテーション科」に変更するものです。



上田院長の答弁

奨学資金貸付条例

奨学資金をより利用しやすくするために、貸付を年1回から2回にするものです。

過疎地域自立促進計画策定

日之影町過疎地域自立促進計画が策定されました。

期間 平成22年～平成27年までの6年間

産業の振興、交通通信網体系の整備、生活環境の整備、医療の確保と教育の振興集落の整備など9項目についてその問題点と対策を、日之影町の将来に向け微細に亘って目標を立て実施して行く為のものです。



質疑の中から

問 町内人口の推移予測の計画はないのか？

答 人口減少の流れを緩やかにする為の、住宅団地を整備する計画を立てる。大綱に載せているだけで具体的な計画はこれからである。

答 この計画に上げておかないとソフト事業面が当てはまらない。



所管事務調査

総務文教常任委員会

サンルーム九州(株)

西臼杵営業所

平成8年に佐伯営業所開設。平成12年日之影町より事業委託を受け、その後高千穂町、五ヶ瀬町からも委託を受けて現在に至っている。

総括

高齢化が40%を超えた本町においては無くしてはならない介護施設であり、福祉の更なる充実を図る企業努力がなされている。



サンルーム九州

特別養護老人ホーム「青雲荘」

平成15年4月開園
入所者状況

日之影町 38名

高千穂町 7名

合計 45名

福祉法人高千穂天寿会の運営により事故等もなく8年目を迎えている。

総括

開所後1件の事故もなく安心安全な運営がなされているが、夜間に火災等が発生した場合不安も感じられる。



青雲荘

経済建設常任委員会

有害鳥獣対策について

平成22年度の獣害対策モデル集落に指定された興地集落を現地調査した。

集落住民と西臼杵地域鳥獣被害対策特命チームによる検討後、電柵と垂らしネットを併用したところ侵入が無く効果を見た。県としては平成21年度の鹿の推定生息頭数を3年後には半減させる予定との事。鳥獣被害対策スペシャリストシカ・サル対策指導捕獲員との連携により有害獣の減少を図る事が重要である。



工夫された防護柵

特別委員会委員長報告

土地利用一体型水防災事業調査特別委員会

委員長 谷川定士

中央地区の「災害に強い安全安心のまちづくり」等の調査研究の為設置した。過去の反省に立ち、進行中の神影地区を始め今後予定されている地区の施工については、住民への情報共有と提供を図り未来の安全なまちづくりとなる事を切望する。今後の事業の進め方(神影地区)は、平成22年度発注予定で護岸補強工事と宅地高上げ、平成23年度発注予定で宅地と道路高上げ。赤岩橋右岸側護岸補強工事。排水関係では県道、町道の山側に排水溝を設け山側の家の雑排水について

は直接川に流す。役場周辺の輪中堤工事は年内発注予定である。

高千穂鉄道財産審議 特別委員会

高千穂鉄道は、長い歴史の中町民から慕われ国道同様交通の利便性が図られてきたものである。廃止路線となつた今、町民の財産である以上有効的に活用する観点から森林セラピードロとの相乗効果を見出していく事が先人たちへの配慮と高千穂鉄道への感謝、そして又今後に期待される観光と産業の振興を図る目的で立ち上げた委員会である。本町では八戸駅周辺一帯の整備、セラピードロード、温泉駅一帯の整備、八戸ダム湖周辺一帯の整備等々、里山開発整備することにより

交流人口の増大が図られ本町活性化の一役を担っている処である。今後、民間と行政が役割分担した上で民間は行政に甘えることなく積極的に迅速に開発して行かれる事を望むものである。

今後町民の安全安心を考え、た上で、神影地区に架かっている橋は撤去やむなしと判断した矢先の事だが、観光開発の面から考えるところしばらく慎重に検討すべきと判断したところである。今後、民間有志の観光開発による山村振興に大いに期待するものです。



活用されるTR跡地

工事請負契約の 締結

ひのかげケーブルネット
ワーク基盤整備工事は、平成22年8月30日7社による指名競争入札の結果、「株式会社九電工宮崎支店」が落札しました。

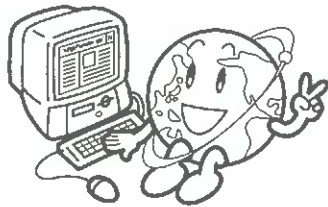
落札金額
11億3900万円。

工期

平成22年9月6日～
平成23年3月31日まで
の予定

工事場所

日之影町全域



議員発議

「口蹄疫復興支援対策に関する意見書」

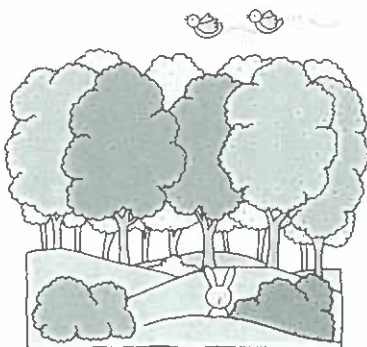
採択
畜産農家の困窮状態を打破し、畜産の再建と地域経済の復興の為に、短期・長期の具体的な支援策を求めるものです。

日之影町議会議員 定数条例の一部を 改正する条例

住民の皆様による議員定数の改正を求める直接請求を受けて、提案されたものです。直接請求代表者の坂本和雄氏の意見陳述の後、反対討論2名、賛成討論2名が登壇しました。採決の結果 賛成4反対5で否決されました。



県北議長会による知事への要望



議会への要望書

下組・仲組・見立公民館(道路改良)、八戸本通り公民館(側溝改良)より、要望書が提出されました。

議会に案内頂きました

- 鹿川橋開通式 (鹿川公民館)
- 日之影中学校運動会 (日之影中学校)
- 青雲荘敬老祝賀会 (青雲荘)
- 八戸本通り公民館 敬老祝賀会 (八戸本通り公民館)
- 大管地区自治公民館 敬老祝賀会 (大管公民館)
- 八戸清流園敬老会 (八戸清流園)
- 町内小学校運動会 (町内各小学校)

議会のうごき

(平成22年7月~9月)

- 7月2日(金) 高千穂鉄道財産審議特別委員会 5日(月) 県町村議会議長会役員会 11日(日) 参議院議員通常選挙 13日(火) 西臼杵郡自治協会役員会 22日(火) 西臼杵郡町村議会議長会 23日(金) 高速自動車道国道建設促進宮崎県期成同盟会総会 熊本・阿蘇幹線道路整備促進期成会通常総会 立公民館要望 6日(金) 鹿川橋開通式
- 8月2日(月) 下組・仲組・見立公民館要望
- 26日(月) 議会運営委員会 29日(木) 第2回臨時会 30日(金) 熊本・阿蘇幹線道路整備促進期成会通常総会
- 7日(土) 「リバーパークひのかけ」プレオ



鹿川橋渡り初め



「リバーパーク」記念式典

- 9日(月) 県北部町村議会議長連絡協議会総会
- 16日(月) がんばろう日之影復興イベント
- 18日(水) 県北部町村議会議長連絡協議会要望
- 22日(日) 公民館ソフトボール大会
- 23日(月) 八戸本通り公民館要望



復興イベント

- 24日(火) 経済建設常任委員会
- 25日(水) 地方行政問題協議会・正副議長研修会
- 30日(月) 議会運営委員会 土地利用一体化 水防事業調査特別委員会 (開会)
- 9月1日(木) 第3回定例会
- 3日(金) 県議長会役員会 中国人殉難者慰霊祭
- 6日(月) 本会議(総括)
- 9日(木) 特別委員会(決算審査)
- 10日(金) 特別委員会(決算審査)
- 12日(日) 日之影中学校運動会
- 13日(月) 西臼杵郡町村議会定例会
- 14日(火) 本会議(一般質問)
- 15日(水) 商工会要望
- 17日(金) 本会議(閉会)
- 19日(日) 八戸本通り公民館敬老祝賀会 大管地区自治公民館敬老祝賀会
- 22日(水) 八戸清流園敬老会
- 26日(日) 町内小学校運動会
- 27日(月) 東九州自動車道九州中央自動車道建設促進総決起大会

編集後記

4月に口蹄疫が発生して皆さんもご承知のように大変なことになりました。幸いにも西臼杵郡には侵入はなかったものの、小中学校の行事や町の行事等に中止または延期が出てきました。またはその事よりも町内の畜産農家、商工会、商店会そして農家全体の経済は冷え込んでしまい深刻な状況になっております。

県も町も不景気を打破する為いろいろな方法を考えられています。議会報においても順次報告して参りますので、農家、商店会、町民の皆さん頑張りましょう。

T・K

